



平成 29 年 8 月 2 日

各 位

会 社 名 ウェルス・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役 兼 社長執行役員 千野 和俊
(コード番号：3772 東証第二部)
問合せ先 総 務 部 長 甲良 親弘
(電話番号 03-6229-2129)

当社連結子会社リシエス・マネジメント株式会社による 大阪堂島ホテル再開発事業への取り組みについて（開示事項の経過）

当社は、平成29年6月30日付にて、当社連結子会社であるリシエス・マネジメント株式会社（以下、「RIC」といいます。）が、大阪堂島ホテル再開発事業を目的に国内法人が出資をして設立した特別目的会社とアセットマネジメント契約を締結したことにつき、開示しております。

今般、RICは、上記特別目的会社へのアセットマネジメント業務の提供を通じて、上記特別目的会社の出資者である三菱UFJリースグループ（以下、MULグループといいます。）の不動産投資子会社であるMULリアルティインベストメント株式会社不動産投資会社（代表者：代表取締役社長 若尾 逸男、所在地：東京都千代田区大手町二丁目2番1号。以下、「MURI」といいます。）、片山工業株式会社（代表者：代表取締役 片山 義隆、所在地：大阪市中央区本町2丁目3番6号。以下、「片山工業」といいます。）と共同して、大阪堂島ホテルの再開発に取り組むこととしましたので、お知らせします。

本事業はホテルの開発・アセットマネジメントに深い経験を持つRIC、老朽化不動産の再生投資事業で多くの実績を持つMURI、及び京阪神を中心にオフィスビル等の総合不動産事業を展開している片山工業が共同して、長年大阪堂島の顔として愛され昨年末に惜しまれながら営業を終えた堂島ホテルを、新しい堂島の顔として宿泊主体型のアップスケールホテルとして甦らせる試みです。

当地のターミナル駅である大阪駅や、「北新地」の繁華街、また大阪有数のビジネス街である「中之島」へも徒歩圏内にある堂島ホテルを、2020年の開業を目指し、客室数約300室の宿泊主体のホテルとして生まれ変わらせる計画です。

近年の海外訪日観光客の増加により、関西圏におけるホテル需要は強く、特に2025年の万国博覧会誘致に積極的な大阪では、ビジネス・観光用の新規ホテル需要が大きな高まりを見せており、開業後はこうした需要を積極的に取り込んでいく予定です。

当社グループは、ホテル関連の投資スキームの構築や不動産投資にかかるアセットマネジメント業務に知見を有するRICを中心として、グループ一体となって今回のプロジェクトに積極的に関与して参ります。

本件に関する当社の連結業績に与える影響は現在精査中であり、当該数値が判明致しましたら速やかに開示させていただきます。

以 上